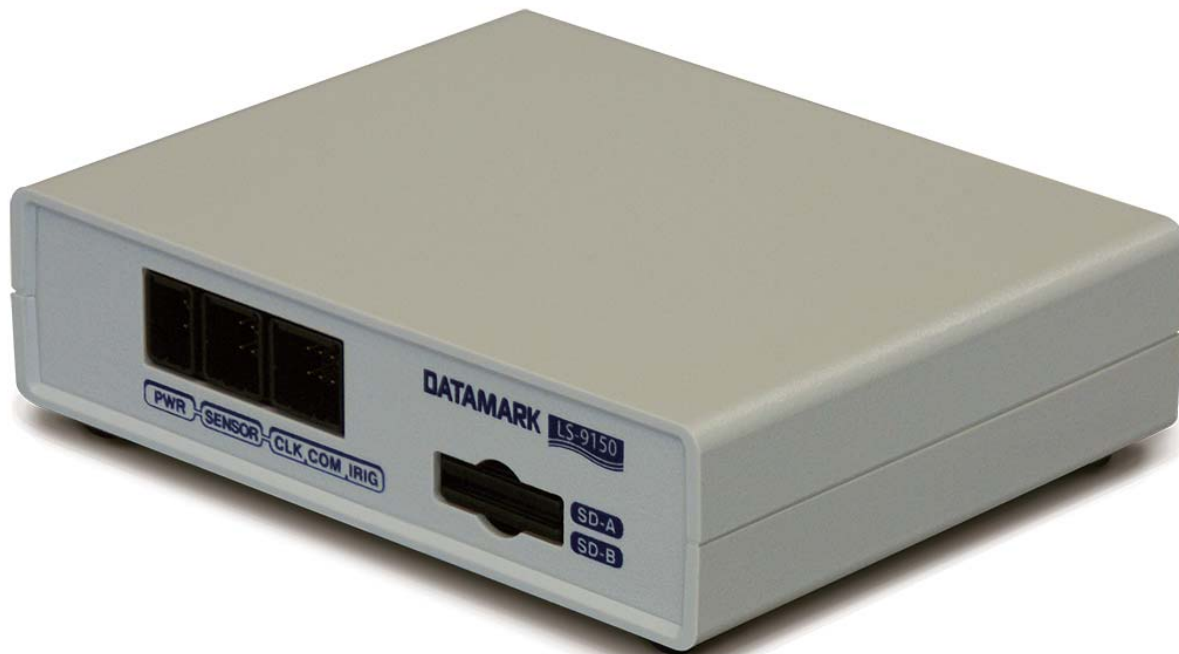
DATAMARK LS-9150

OBP 専用データレコーダー

Paroscientific 社製圧力計 (周波数出力モデル) 対応
超低消費 OBP 専用データレコーダー

特 長

▶ LS-9100 連動と単体駆動の 2 タイプを用意

LS-9150 は CSAC(超小型原子周波数発振器) を搭載することで、OBP 専用データレコーダーとして単体使用が可能です。また、OBS 専用データレコーダー LS-9100と連動した超低消費駆動も可能です。

▶圧倒的な低消費電力

CSAC 搭載時は 0.16W 以下 (LS-9150-A)、CSAC 非搭載で外部クロック駆動時の平均消費電力は 0.03W 以下を達成しました。

▶ SDHC メモリーカードに対応

記録メディアとしてリムーバブルな SDHC カードに対応。長期間の記録やデータ回収が容易です。

▶ミラー 書込み

カードスロットが 2 つあり、ミラーモードにより信頼性の高い書込みを行います。

▼主な仕様

項　　目	仕　　様		
型番	LS-9150	LS-9150-A	LS-9150-A16
基準クロック	外部入力 ［ 4.096MHz ］	内蔵 超小型原子周波数発振器（CSAC） ［ 10MHz ］	内蔵 超小型原子周波数発振器（CSAC） ［ 16.384MHz ］
サンプリングレート	0.1Hz, 1Hz		
記録メディア	SDHC メモリカード（フォーマット FAT32）		
カードスロット	2 スロット（ミラーモード）		
ロガー機能	連続記録		
センサー	温度・圧力の周波数入力、電源供給		
外部インタフェース	シリアルポート TIME（IRIG-H 準拠）/ CLK 入力		
その他	LS-9100 と接続し、時刻同期が可能		
電源	DC 6V ～ 14.5V		
消費電力	30mW 以下（Typ）	160mW 以下（Typ）	175mW 以下（Typ）
動作温度	0℃ ～ 50℃	0℃ ～ 50℃	
動作湿度	30% ～ 85%（結露なきこと）		
寸法	140mm × 110mm × 35mm（突起部、ケーブル含まず）		
重量	約 210g（ケーブル含まず）	約 240g（ケーブル含まず）	

※ LS-9150 は東京大学地震研究所の研究成果ならびに技術移転を受けて自社開発しました。

参考文献

塩原肇・篠原雅尚・一瀬建日・中東和夫，2012，広帯域海底地震計を基にした測地学的観測への取り組み，日本地震学会講演予稿集 2012 年度秋季大会，D11-08.

▼オプション

型番	AS915
内容	LS-9150 用スターターキット
構成	電源ケーブルセット、HOST 接続ケーブル、センサー端子台セット

内容	LS-9150 アップグレード ご使用の LS-9150 へ 超小型原子周波数発振器（CSAC）［ 10MHz ］、 あるいは 超小型原子周波数発振器（CSAC）［ 16.384MHz ］の搭載

注）本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。

※ このカタログに記載された仕様・デザイン・価格は予告なしに変更することがあります。
※ このカタログの記載内容は 2015 年 10 月 05 日現在のものです。

白山工業株式会社

〒 183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 J タワー 10F
TEL. 042-333-0080　FAX. 042-333-0096
URL: http://www.hakusan.co.jp/
E-mail: support@hakusan.co.jp

■お問い合わせは…